

SOLUTION PROPOSAL

AI駆動型戦略リサーチ プラットフォーム

—— 戦略的意思決定を加速する、次世代マルチエージェント型ソリューション

熟練アナリストの思考プロセスをAIが再現し、数週間かかっていた市場調査をわずか数時間で完了。外部データと社内ナレッジを統合し、すべての情報に明確な根拠を付与することで、経営判断に必要な信頼性と説明責任を確保します。

1. 市場背景と課題

Background & Challenges

現代のビジネス環境における戦略リサーチの限界

現代のビジネス環境において、迅速かつ正確なリサーチは競争優位の源泉となっています。しかしながら、多くの企業が以下のような深刻な課題に直面しているのが実情です。

企業が直面する主要課題

① リサーチプロセスの停滞

情報収集からレポート作成まで数週間を要し、市場の変化に追いつくことができない。意思決定のタイミングを逃すことで、ビジネスチャンスの喪失に直結している。

② 情報の断絶と分析の限界

外部の公開データと社内のナレッジ(RAG)が統合されておらず、表面的な分析に留まっている。真の競争優位につながる独自の洞察を得ることが困難。

③ AI活用における信頼性の欠如

汎用AI(ChatGPT等)によるハルシネーション(根拠のない回答)が、実業務での活用を妨げている。経営判断に使えるレベルの信頼性が担保されていない。

求められる次世代のリサーチソリューション

これらの課題を解決するには、単なるAIチャットツールではなく、熟練アナリストの思考プロセスを再現し、外部・内部の情報を統合し、すべての回答に明確な根拠を付与できる、真にプロフェッショナルなリサーチプラットフォームが必要となります。

2. ソリューション概要

Solution Overview

マルチエージェント×ワークフローによる高精度リサーチエンジン

当プラットフォームは、単なるAIチャットツールではなく、「マルチエージェント」と「ワークフロー」を組み合わせた、B2B特化型の高精度リサーチエンジンです。

本ソリューションの核心価値

AIアナリストの再現

熟練のアナリストの思考プロセスをAIエージェントがエミュレートし、タスク分解から検証までを自動化。人間のエキスパートと同等の論理的思考を実現します。

ハイブリッドRAGによる独自洞察

外部検索エンジンと社内ドキュメントを並行して参照し、貴社のコンテキストに沿った独自の洞察を提供。一般論ではなく、貴社だけの戦略的示唆を抽出します。

調査期間の劇的短縮

従来数週間かかっていた市場調査をわずか数時間に短縮し、圧倒的な生産性向上を実現。意思決定のスピードを劇的に加速します。

2. ソリューション概要 (続き)

Solution Overview (Continued)

ソリューション・アーキテクチャ

論理的で厳密なリサーチを担保するため、以下の3層構造のアーキテクチャを採用しています。



3. プラットフォームワークフロー

Platform Workflow

実運用における信頼性を最大化する8段階プロセス

本プラットフォームは、構造化された8つのステップで動作し、高品質かつトレサブルな調査結果を提供します。

ステップ	機能名	概要
Step 1	Survey History 調査管理	調査リストの一元管理とテーマ定義。過去の調査履歴を参照し、重複を避けながら新規調査を計画します。
Step 2	Survey Process 進捗監視	業界トレンドや人口統計分析などの進捗をリアルタイムで追跡。各サブタスクの完了状況を可視化します。
Step 3	Multimodal Response 多角的検索	テキスト、画像、データスニペットを統合的に抽出。様々な形式の情報を包括的に収集します。
Step 4	Content Tracing 根拠の追跡	【差別化ポイント】 すべての回答に一次ソース(特許、論文、レポート等)へのリンクを付与。完全なトレサビリティを実現し、経営判断に必要な「信頼性」と「説明責任」を確保します。
Step 5	Report BI 可視化	競合比較図や市場レーダーチャートを直感的なダッシュボードで表示。経営層への報告に最適な形式で出力します。
Step 6	Internal KB Chat ナレッジ対話	蓄積された調査結果に基づき、対話形式で深い示唆を抽出。「なぜ?」を掘り下げる追加分析が可能です。
Step 7	Prompt Management 標準化	チーム全体で高品質な分析を維持するための専門テンプレート管理。属人化を防止し、組織的な知見を蓄積します。
Step 8	Knowledge File Management 資産管理	各種ドキュメントの集中管理と二次利用の促進。組織全体で知的資産を共有・活用します。

Content Tracing(根拠追跡)の重要性

汎用AIツールとの最大の違いは、すべての情報に出典を明示することです。一次ソースへの直接リンク、監査証跡の自動生成、複数情報源のクロスバリデーション、レギュレーション対応など、経営判断に必要な信頼性と説明責任を完全に確保します。

4. 導入メリットと付加価値

Core Value & Benefits

ビジネスに直結する3つのコアバリュー

意思決定の精度向上

根拠が明確(トレーサビリティ)なため、自信を持った経営判断が可能。
「なぜそう言えるのか?」に常に答えられる状態を実現します。

ナレッジの資産化

リサーチ結果は単なる「ファイル」ではなく、組織全体で活用可能な「対話できる知的資産」へと進化します。

コストの劇的削減

外注リサーチコストや、専門スタッフの単純作業時間を大幅にカット。ROIは導入後3ヶ月で実感可能です。

具体的な効果指標

90%削減

調査時間の短縮

従来2〜3週間 → 2〜3時間

70%削減

外注コストの削減

年間数百万円の経費削減実績

3倍向上

調査案件の処理量

同じリソースで3倍の成果

100%

根拠のトレーサビリティ

すべての情報に出典を明示

4. 導入メリットと付加価値 (続き)

Core Value & Benefits (Continued)

導入が推奨される部門・ユースケース

部門	主要ユースケース
経営企画部門	市場参入戦略、M&A候補先調査、中期経営計画の策定支援
マーケティング部門	競合分析、顧客インサイト抽出、市場トレンドの定点観測
R&D部門	技術動向調査、特許分析、新規事業の技術フィージビリティ評価
IR・広報部門	業界レポート作成、投資家向け資料の根拠強化

Enterprise (B2B) vs. General (C-side) Tools

汎用ツールが「汎化」を重視するのに対し、当ソリューションは「高精度」を追求しています。B2B企業の意思決定には、厳密なデータソース、トレーサブルな分析、社内ナレッジとの深い統合が不可欠であり、これらは汎用ツールでは提供できない価値です。

5. お問い合わせ

Contact Information

株式会社ファーストビジネステクノロジーについて

株式会社ファーストビジネステクノロジーは、ビジネスを第一に考えたテクノロジー・サービスの提供を専門とするコンサルティング会社です。FP&Aテクノロジー導入、ERP導入、デジタルトランスフォーメーションなど、包括的なサービスを提供しています。私たちの目標は、クライアントのビジネス戦略の実行をサポートし、技術ニーズに最適なソリューションを提供することです。

お問い合わせ先

会社名	株式会社ファーストビジネステクノロジー First Business Technology Inc.
所在地	東京都千代田区神田三崎町3-5-9-505号
Webサイト	https://fbt-inc.co.jp/
Email	fbt@fbt-inc.co.jp
電話	+81 03 4332 9214

導入までの流れ

フェーズ	内容
1. 初回ヒアリング	貴社の課題を整理し、プロジェクトのゴールを設定します。現状のリサーチプロセスや組織体制についてお伺いします。
2. デモ・トライアル	実際の貴社データを用いて、プラットフォームの効果を検証します。具体的なユースケースに基づいた実証実験を実施します。
3. カスタマイズ	貴社専用の設定・調整を実施します。社内ナレッジベース(RAG)の構築、プロンプトテンプレートの作成を行います。

5. お問い合わせ (続き)

Contact Us (Continued)

導入までの流れ (続き)

フェーズ	内容
4. 本番稼働	本格導入と継続的なサポートを提供します。運用開始後も定期的なフォローアップとアップデートを実施します。

まずはお気軽にご相談ください

貴社の課題をヒアリングし、最適なソリューションをご提案いたします。
デモンストレーションも随時受け付けております。

Email: fbt@fbt-inc.co.jp

© 2026 First Business Technology Inc. All Rights Reserved.

本資料の無断転載・複製を禁じます。